名古屋大学
数理・データ科学・人工知能教育研究センター

名古屋大学
実践DX人材育成プログラム

データと現場で鍛える、実践知のDX教育

◆実践データサイエンティスト育成プログラム
◆モビリティ分野における実践DX人材育成リカレント教育プログラム
◆実践データサイエンティスト育成プログラム・カスタマイズコース

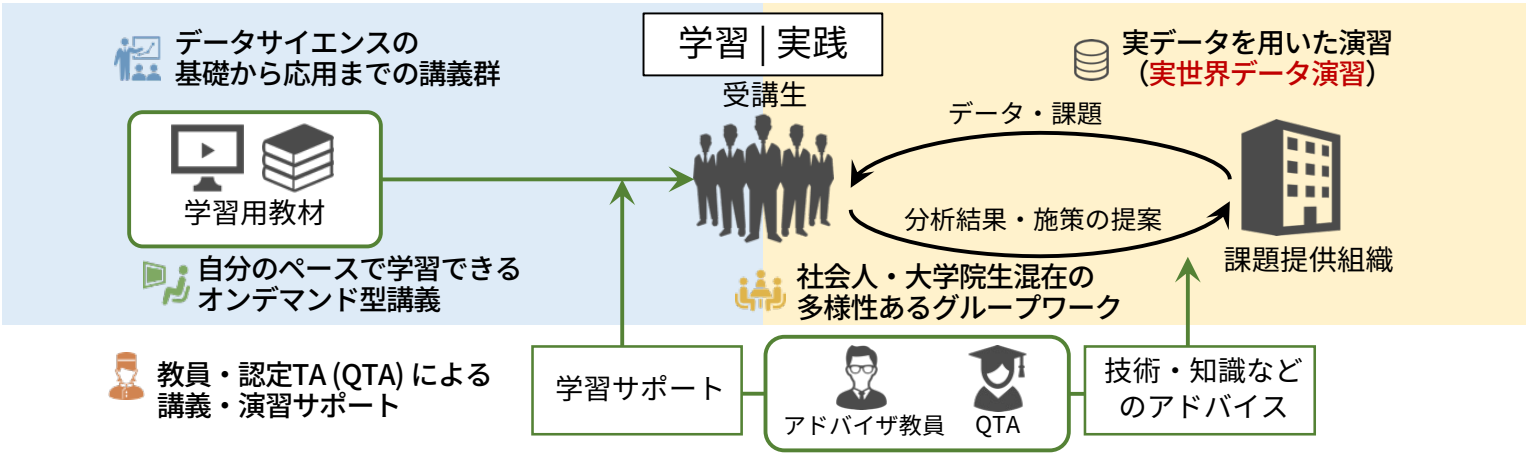
名古屋大学

実践データサイエンティスト育成プログラム

モビリティ分野における実践DX人材育成リカレント教育プログラム

現場で使えるDX力を育てる、名古屋大学の“実践型”プログラム。

講義と演習を組み合わせた共通フレームで、社会で活きる実践知を育みます。



3ステップの学び

1. 講義（オンデマンド）
データサイエンスやDXに必要な知識を基礎から体系的に習得。自分のペースで進められ、復習にも活用できます。

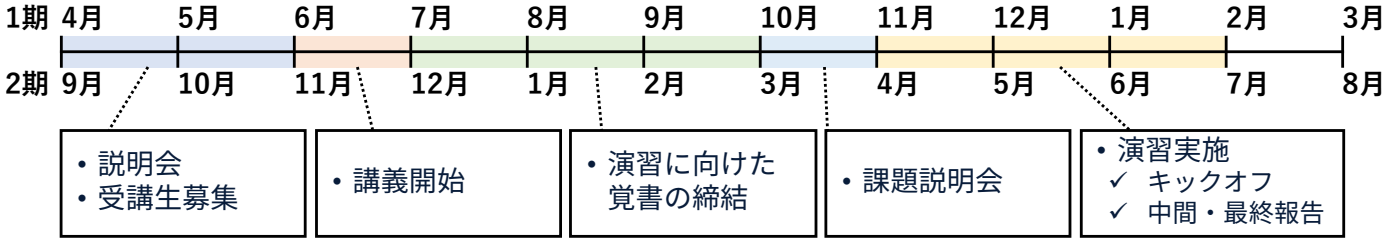
2. 実課題演習（グループワーク）
企業・自治体が提供する“リアルな課題”にチームで取り組み、分析・提案を通じて実践力と課題解決スキルを養います。

3. 成果発表 & 修了証明
最終成果を発表・報告し、名古屋大学より修了証・オープンバッジを発行。社内評価・転職・就職活動などにも活用可能です。

共通する特長

- 実社会の課題を教材化した提案型演習
- 社会人・大学院生が混在する学際的チーム
- 名古屋大学教員＋QTAによる伴走型サポート体制
- 履修証明書・オープンバッジを発行
- 専門実践教育訓練給付制度・BP認定対象プログラム
- 名古屋大学の大学院生は無料で参加可能
- 学習・演習環境：Google Workspace（Drive / Docs / Classroom）

スケジュール



プログラム比較表

	実践データサイエンティスト育成プログラム	モビリティ分野における実践DX人材育成 リカレント教育プログラム
対象	社会人，大学院生	社会人，大学院生 （特にモビリティ分野）
分野	データサイエンス一般	モビリティ x データサイエンス
講義	データサイエンス基礎・応用	データサイエンス基礎 + モビリティ講義
メンバ構成	様々なバックグラウンドの方々	モビリティ分野の業務・研究に携わっている/ 携わろうとしている方々
実施期間	1期： 6月～2月（演習 10月～1月） 2期：12月～8月（演習 4月～7月）	6月～2月（演習 10月～1月）
関連制度	履修証明プログラム・オープンバッジ 文部科学省「職業実践力育成プログラム (BP)」 厚生労働省「専門実践教育訓練」給付金制度	同左

受講料

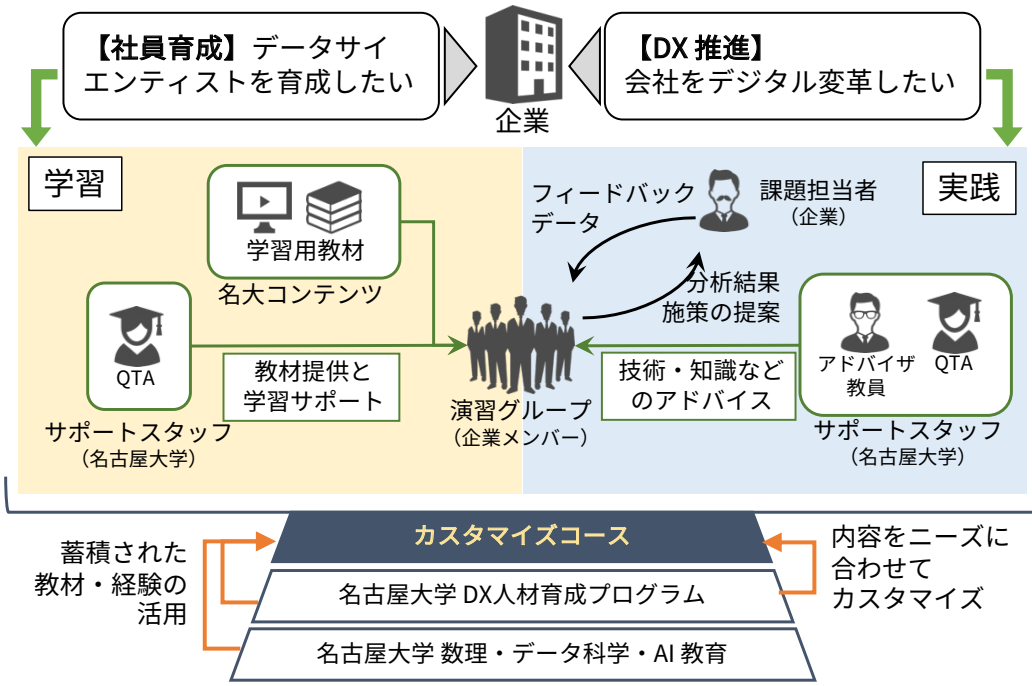
受講区分	費用	備考
社会人プログラム履修生	50万円*	講義 + 演習（全体パッケージ）
社会人講義履修生	20万円	講義のみの受講
名古屋大学大学院生	無料	大学教育の一環として

*厚労省「専門実践教育訓練」給付金制度に関する条件を満たした場合には、最大で 80% が補助されます。
同制度について詳しくは、厚生労働省のホームページを参照してください。

実践データサイエンティスト育成プログラム・カスタマイズコース

実務に直結する社内教育を、名古屋大学の専門力で。

「研修は受けたけど、現場で活かせていない気がする」「社員のデータリテラシーを高めたいけれど、どうすれば…」
名古屋大学が提供する実績ある教育をもとに、御社の課題に合わせて設計・運用します。



こんな企業・組織におすすめ

- 自社の業務で「考える力」を育てたい
- 形式だけの研修ではなく、実務に直結させたい
- 部署横断でチーム学習を実現したい
- 教育効果を社内で展開したい

カスタマイズコースの特長

1. 自社の課題をそのまま教材に
汎用的なサンプル課題ではなく、貴社が実際に抱えている業務課題や保有データをもとに演習を設計。業務への直結性が高く、学びの定着や再現性が大きく向上します。

2. 名古屋大学の教育ノウハウを活用
オンデマンド講義＋提案演習は、これまでに300名以上が受講した実績あり。大学教員と支援スタッフが並走し、確かな学びを届けます。

3. 履修証明書の発行で教育成果を可視化
名古屋大学の履修証明制度に基づいており、修了者には履修証明書を発行。企業の教育実績として記録が残るため、プログラム成果の社内報告や従業員のモチベーションにもつながります。

期待される実践の成果

- 自社の課題をもとに、実務的な分析レポートや提案資料がアウトプットとして残る
- チームワークや提案力、分析の応用力が育成される
- 一部は、実際の業務改善や企画立案にそのまま活用されるケースも
- 関係教員と協議のもと共同研究に発展できる可能性あり

費用

	費目	価格	備考
基本料	受講料	50万円/人	講義＋演習
	カスタマイズ料	250万円～	自社課題に合わせたプログラムの設計費用
オプション料	チーム追加	100万円～/ チーム	複数チームへの対応可
	期間延長	50万円 / 月	演習の延長（最大2ヶ月まで）
	その他	応相談	特別な計算資源の利用など、その他費用

含まれるもの
- プログラム設計・教材準備・事前打合せ
- 名古屋大学教員による講義とアドバイザリング
- QTA（認定 TA）によるチーム支援
- 成果報告会（大学側からのフィードバック付き）
- 履修証明書の発行（希望者対象）

DX 人材育成プログラム受講生の声

鳥山 奈希さん
株式会社メイテツコム

プログラムに参加した理由ときっかけ
会社からの紹介でこのプログラムについて知りました。実際のデータを扱うということで仕事にも活かしやすいと考え、参加を決めました。。

実際にプログラムに参加してみての感想
実データを扱う難しさを改めて実感しました。テストデータには含まれないノイズへの対処法は座学で学べますが、実際に業務で使用するには、データの意味や背景を考慮し、ノイズとして除去すべきかどうかを十分に考えて対処する必要があります。それをグループワーク内で実践的に行えたのは、とてもよい経験になりました。

受講を検討されている方へのコメント・アドバイス
事前講義の内容が充実しているので、データサイエンスやプログラミングの知識がなくても参加しやすいプログラムだと思います。

島野 雄帆さん
名古屋大学 工学研究科

プログラムに参加した理由ときっかけ
研究では機械学習を扱っており、データサイエンティストという職業に興味があったことや、同じ研究室の先輩が参加していたこともあり、本プログラムへの参加を決めました。

実際にプログラムに参加してみての感想
実際の企業のデータを扱っていたので、生データをきれいにするという力が身につきました。また、社会に出る前に、バックグラウンドの違う人たちと一緒にプロジェクトに取り組めたことは、とても有意義でした。

受講を検討されている方へのコメント・アドバイス
全く知識がなくても大丈夫だと思います。少人数でのグループワークになると思うので、自分の役割を明確にすることが大事だと思います。

名古屋大学
数理・データ科学・人工知能教育研究センター

社会人・大学院生向けプログラム

https://www.mds.nagoya-u.ac.jp/mda-dx-programs

◆ 実践データサイエンティスト育成プログラム
◆ モビリティ分野における実践DX人材育成リカレント教育プログラム

企業向けプログラム

https://www.mds.nagoya-u.ac.jp/mda-dx-programs-customized

◆ 実践データサイエンティスト育成プログラム・カスタマイズコース

学びが社会を動かす。

お問合せはこちらから

・プログラムについてもう少し細かく話を聞きたい
・自社課題をプログラムの力を借りて挑戦してみたい
・DX・AI 人材の社内育成で悩んでいる

などお気軽にご連絡ください

SNSで最新情報やイベントについても
発信しています。

名古屋大学